



再明
新治

寶譜教童子教

改正無誤

頭書繪抄

全



實語教繪抄の作らるるを...
 相傳へていふ...
 の作りりと...
 高作りと...
 海大師の...
 と其文を...
 あつて...
 書は...
 なる...
 とら...
 自ら...



實語教繪抄

① 人の...
 ② 木の...
 ③ 人の...
 ④ 木の...
 ⑤ 人の...
 ⑥ 木の...

實語教
 由實教實
 人肥故不貴
 實是一是取
 實是及及故
 實不實實

實有樹實
 實有實實
 實有實實
 實有實實
 實有實實
 實有實實

⑦ 本文と...の...
 せ...



人かよひめがら多きか
 ① 学文をせむら
 ② 中
 ③ 子
 ④ 千
 ⑤ 子
 ⑥ 子
 ⑦ 子
 ⑧ 子
 ⑨ 子
 ⑩ 子



① 足
 ② 足
 ③ 足
 ④ 足
 ⑤ 足
 ⑥ 足
 ⑦ 足
 ⑧ 足
 ⑨ 足
 ⑩ 足



① 足
 ② 足
 ③ 足
 ④ 足
 ⑤ 足
 ⑥ 足
 ⑦ 足
 ⑧ 足
 ⑨ 足
 ⑩ 足



① 足
 ② 足
 ③ 足
 ④ 足
 ⑤ 足
 ⑥ 足
 ⑦ 足
 ⑧ 足
 ⑨ 足
 ⑩ 足

① 足
 ② 足
 ③ 足
 ④ 足
 ⑤ 足
 ⑥ 足
 ⑦ 足
 ⑧ 足
 ⑨ 足
 ⑩ 足



① 足
 ② 足
 ③ 足
 ④ 足
 ⑤ 足
 ⑥ 足
 ⑦ 足
 ⑧ 足
 ⑨ 足
 ⑩ 足



實語

① 不學無術 ② 世智多其人
 ③ 倉庫財物 ④ 月日食料
 ⑤ 難積金玉 ⑥ 不知一日學
 ⑦ 兄弟不和 ⑧ 難愁病身
 ⑨ 財物未終 ⑩ 文難其財物
 ⑪ 哭天也 ⑫ 難人心破情
 ⑬ 初時不動學 ⑭ 老後乃悔海
 ⑮ 尚集有少益 ⑯ 故積書勿倦
 ⑰ 學文勿怠時 ⑱ 除眠運夜痛
 ⑲ 忘飢飲日油 ⑳ 難會問金家
 ㉑ 徒知國中人 ㉒ 防朋遠不後
 ㉓ 長針刺膝 ㉔ 學子愛習若

九十九の事...
 十の事...
 十一の事...
 十二の事...
 十三の事...
 十四の事...
 十五の事...
 十六の事...
 十七の事...
 十八の事...
 十九の事...
 二十の事...

八心通難... 十心通難...
 敬先如父母... 敬後如子女...
 敬人如己... 己敬人如親...
 敬人如己... 己敬人如親...
 敬人如己... 己敬人如親...

九十九の事...
 十の事...
 十一の事...
 十二の事...
 十三の事...
 十四の事...
 十五の事...
 十六の事...
 十七の事...
 十八の事...
 十九の事...
 二十の事...

見他人之短... 則自其之長...
 見他人之長... 則自其之短...
 見他人之善... 則自其之惡...
 見他人之惡... 則自其之善...
 見他人之富... 則自其之貧...
 見他人之貧... 則自其之富...
 見他人之貴... 則自其之賤...
 見他人之賤... 則自其之貴...

世博のころのあつたのや
 ① 食ふもの多しあつた
 ② 農業者とてあつた
 ③ 食ふもの多しあつた
 ④ 食ふもの多しあつた
 ⑤ 食ふもの多しあつた
 ⑥ 食ふもの多しあつた
 ⑦ 食ふもの多しあつた
 ⑧ 食ふもの多しあつた
 ⑨ 食ふもの多しあつた
 ⑩ 食ふもの多しあつた



童子教繪抄

① 夫人の位を
 ② 夫人の位を
 ③ 夫人の位を
 ④ 夫人の位を
 ⑤ 夫人の位を
 ⑥ 夫人の位を
 ⑦ 夫人の位を
 ⑧ 夫人の位を
 ⑨ 夫人の位を
 ⑩ 夫人の位を



① 童子教
 ② 童子教
 ③ 童子教
 ④ 童子教
 ⑤ 童子教
 ⑥ 童子教
 ⑦ 童子教
 ⑧ 童子教
 ⑨ 童子教
 ⑩ 童子教

① 童子教
 ② 童子教
 ③ 童子教
 ④ 童子教
 ⑤ 童子教
 ⑥ 童子教
 ⑦ 童子教
 ⑧ 童子教
 ⑨ 童子教
 ⑩ 童子教

① 童子教の繪抄とてあつた
 ② 童子教の繪抄とてあつた
 ③ 童子教の繪抄とてあつた
 ④ 童子教の繪抄とてあつた
 ⑤ 童子教の繪抄とてあつた
 ⑥ 童子教の繪抄とてあつた
 ⑦ 童子教の繪抄とてあつた
 ⑧ 童子教の繪抄とてあつた
 ⑨ 童子教の繪抄とてあつた
 ⑩ 童子教の繪抄とてあつた

① 夫の教より大とせしめ
 ② 夫の教より大とせしめ
 ③ 夫の教より大とせしめ
 ④ 夫の教より大とせしめ
 ⑤ 夫の教より大とせしめ
 ⑥ 夫の教より大とせしめ
 ⑦ 夫の教より大とせしめ
 ⑧ 夫の教より大とせしめ
 ⑨ 夫の教より大とせしめ
 ⑩ 夫の教より大とせしめ



① 夫の教より大とせしめ
 ② 夫の教より大とせしめ
 ③ 夫の教より大とせしめ
 ④ 夫の教より大とせしめ
 ⑤ 夫の教より大とせしめ
 ⑥ 夫の教より大とせしめ
 ⑦ 夫の教より大とせしめ
 ⑧ 夫の教より大とせしめ
 ⑨ 夫の教より大とせしめ
 ⑩ 夫の教より大とせしめ

① 西子嘗胸の味不顧左右
 ② 不問者不者有侯者禮用
 ③ 寶盛之終神物以爲祥
 ④ 人面或一體陟而不可載
 ⑤ 海東則別狀道社時則个
 ⑥ 白雲塔之前不可以不濟
 ⑦ 白雲教之上不可以不終

① 人倫有礼者朝廷必有法
 ② 人百長後若元中又有道
 ③ 史元不難言事年者遠在
 ④ 能事于人遠朋責終不為難
 ⑤ 禮多者求少老物如以友
 ⑥ 解者若食食禮儀如食集
 ⑦ 勇有必有危及忠如入火

人由一寸の古ゆてなせや
 ぶり皆まのこたの車ふた
 とくろ多のたれいみりふ
 口をさくべうんせ
 (五) 口をさくべうんせ
 (六) 口をさくべうんせ
 (七) 口をさくべうんせ
 (八) 口をさくべうんせ
 (九) 口をさくべうんせ
 (十) 口をさくべうんせ



人由一寸の古ゆてなせや
 ぶり皆まのこたの車ふた
 とくろ多のたれいみりふ
 口をさくべうんせ
 (五) 口をさくべうんせ
 (六) 口をさくべうんせ
 (七) 口をさくべうんせ
 (八) 口をさくべうんせ
 (九) 口をさくべうんせ
 (十) 口をさくべうんせ

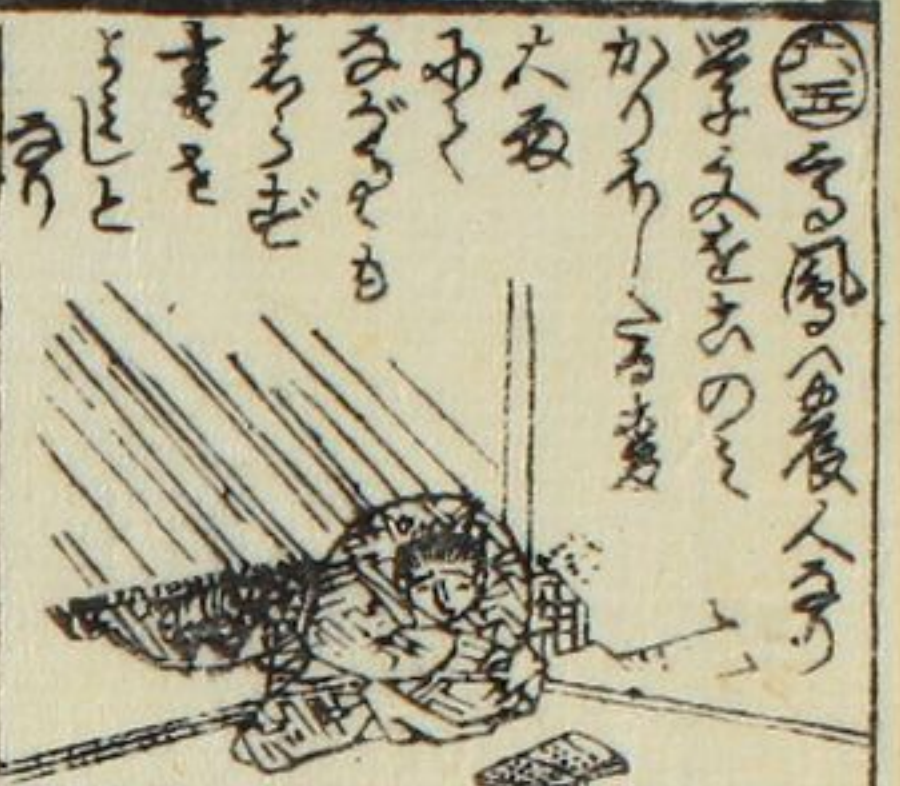


人由一寸の古ゆてなせや
 ぶり皆まのこたの車ふた
 とくろ多のたれいみりふ
 口をさくべうんせ
 (五) 口をさくべうんせ
 (六) 口をさくべうんせ
 (七) 口をさくべうんせ
 (八) 口をさくべうんせ
 (九) 口をさくべうんせ
 (十) 口をさくべうんせ



(五) 能者又無過 春鳥如遊林
 (六) 人耳者有餘 密而勿然言
 (七) 人眼者懸天 隱而勿犯用
 (八) 車以一寸 驥遊以千里
 (九) 人以一寸 舌積以尺牙
 (十) 足是禍之門 舌是禍之根
 使口如鼻者 終有敗事

(五) 能者又無過 春鳥如遊林
 (六) 人耳者有餘 密而勿然言
 (七) 人眼者懸天 隱而勿犯用
 (八) 車以一寸 驥遊以千里
 (九) 人以一寸 舌積以尺牙
 (十) 足是禍之門 舌是禍之根
 使口如鼻者 終有敗事



⑤ 劉完の夜をあり
うららのめいふ書を
あれたるえま
とま



⑥ 劉完の夜をあり
うららのめいふ書を
あれたるえま
とま



⑦ 劉完の夜をあり
うららのめいふ書を
あれたるえま
とま

積書為權矣 外務入其文
不知冠之落 言風入意文
不知夜之流 劉完乃織衣
比細書不息 似實乃耕也
腰帶文不捨 送寄人有信
屋夜好夢矣 文標由國家
送心獨夢佳 似應錄權陶

比恒補經論 又制乃初矣
藤常拂文書 似應錄權陶
枯月伴其矣 龜象補史記
古骨乃其矣 伯夷乃歲初
果是情古佳 宋史七十初
好景并陳仍 智者乃其矣
世亦悲之爾 思者乃其矣

① 赤白のちその種
 ② 指舟のせいのり
 ③ 舟のたつちを
 ④ 乳味ちのちを
 ⑤ 蹄のたの
 ⑥ 蹄のたの
 ⑦ 蹄のたの
 ⑧ 蹄のたの



① 且るのちを
 ② 樹のちを
 ③ 舟のちを
 ④ 舟のちを
 ⑤ 舟のちを
 ⑥ 舟のちを
 ⑦ 舟のちを
 ⑧ 舟のちを



① 舟のちを
 ② 舟のちを
 ③ 舟のちを
 ④ 舟のちを
 ⑤ 舟のちを
 ⑥ 舟のちを
 ⑦ 舟のちを
 ⑧ 舟のちを



① 舟のちを
 ② 舟のちを
 ③ 舟のちを
 ④ 舟のちを
 ⑤ 舟のちを
 ⑥ 舟のちを
 ⑦ 舟のちを
 ⑧ 舟のちを



① 赤白のちその種
 ② 指舟のせいのり
 ③ 舟のたつちを
 ④ 乳味ちのちを
 ⑤ 蹄のたの
 ⑥ 蹄のたの
 ⑦ 蹄のたの
 ⑧ 蹄のたの

① 赤白のちその種
 ② 指舟のせいのり
 ③ 舟のたつちを
 ④ 乳味ちのちを
 ⑤ 蹄のたの
 ⑥ 蹄のたの
 ⑦ 蹄のたの
 ⑧ 蹄のたの

あつちのむらあつちのつち
あつちのむらあつちのつち
あつちのむらあつちのつち
あつちのむらあつちのつち



たののこ
たののこ
たののこ
たののこ



あつちのむらあつちのつち
あつちのむらあつちのつち
あつちのむらあつちのつち
あつちのむらあつちのつち

海嶽の身命
海嶽の身命
海嶽の身命
海嶽の身命

日夜迷思業
日夜迷思業
日夜迷思業
日夜迷思業

如樹為枯木
如樹為枯木
如樹為枯木
如樹為枯木

如野麻枯草
如野麻枯草
如野麻枯草
如野麻枯草

天雷相轟其内
天雷相轟其内
天雷相轟其内
天雷相轟其内

霹靂似其命
霹靂似其命
霹靂似其命
霹靂似其命

帝資且言命
帝資且言命
帝資且言命
帝資且言命

乃容胡夕味
乃容胡夕味
乃容胡夕味
乃容胡夕味

載恩不知恩
載恩不知恩
載恩不知恩
載恩不知恩

長德不思法
長德不思法
長德不思法
長德不思法

爾夜去其父
爾夜去其父
爾夜去其父
爾夜去其父

現輝耀其物
現輝耀其物
現輝耀其物
現輝耀其物

那巨海養母
那巨海養母
那巨海養母
那巨海養母

燈元の金金
燈元の金金
燈元の金金
燈元の金金

波状の海原
波状の海原
波状の海原
波状の海原

深者中枝翁
深者中枝翁
深者中枝翁
深者中枝翁

密凍上頭魚
密凍上頭魚
密凍上頭魚
密凍上頭魚

海江の国因眼
海江の国因眼
海江の国因眼
海江の国因眼

備食成齡若
備食成齡若
備食成齡若
備食成齡若

依孝養淨其
依孝養淨其
依孝養淨其
依孝養淨其

善待去自婦
善待去自婦
善待去自婦
善待去自婦

重宗英所伴
重宗英所伴
重宗英所伴
重宗英所伴

已得款作球
已得款作球
已得款作球
已得款作球

殊子養育久
殊子養育久
殊子養育久
殊子養育久

刑徒養老母
刑徒養老母
刑徒養老母
刑徒養老母

董亦資可刃
董亦資可刃
董亦資可刃
董亦資可刃

揚威念獨母
揚威念獨母
揚威念獨母
揚威念獨母

童子



① 恒樂ハ
 ② 恒樂ハ
 ③ 恒樂ハ
 ④ 恒樂ハ
 ⑤ 恒樂ハ
 ⑥ 恒樂ハ
 ⑦ 恒樂ハ
 ⑧ 恒樂ハ
 ⑨ 恒樂ハ
 ⑩ 恒樂ハ



① 恒樂ハ
 ② 恒樂ハ
 ③ 恒樂ハ
 ④ 恒樂ハ
 ⑤ 恒樂ハ
 ⑥ 恒樂ハ
 ⑦ 恒樂ハ
 ⑧ 恒樂ハ
 ⑨ 恒樂ハ
 ⑩ 恒樂ハ

虎首佛光
 為馬車運性
 松柏植仙慈
 父母心慈養
 聖德成厥終
 早可傾江探
 迷之味著提
 類為慈有去
 行牧自化慈
 世若人有信
 必神善憐慈
 生死命之需
 煩惱有不得
 厭有厭安樂

會者定難若
 生者必滅悲
 相生之死矣
 隨風易物懷
 令悲其途窮
 只一世財寶
 更非佛道資
 心可忍之通
 壽命如轉輪
 肉體如芭蕉
 後推錦繡者
 黃金珠玉者
 榮華富貴者
 位位絕處者



帝子教の意を大
 師の牙子に教を授
 とし余の一人西乃
 京の駒登の子ふと
 合をせんそけきと
 此の著しきふけ
 樂へしよりそけき
 くひはるあり
 白易の化ると

云々
 釋氏要覽曰
 自七歳十五歳
 迄童子ト云



海鏡如教子
 早研黄金層
 速依蓮卷跋
 超将輪之任
 勝二千思寶
 中可教四恩
 去所佛道
 發初乃接人
 初死供以軍
 一向儀受力
 本備用云德
 上頂亦佛道
 不編及云道
 乃海之知量

恒因果道程
 見者勿難揚
 童子教終
 此内典外典
 因者不徒矣

大字 慶玉古狀揃 全一冊
 改正

東京書肆 松林堂
 通油町南側
 藤岡屋慶次郎板

